

平成 24 年度事業報告書

特定非営利活動法人 グローバル・シップス こうべ

1. 活動の成果

自助グループ「交流のつどい」には、20 名を超える参加があり、関わっている支援機関や、年代を超えての交流が出来ました。

「ライブトーク」では、ひきこもり家族や当事者、支援者、一般市民など 50 名の参加があり、勤労について考える場となりました。

ホームページには、4,000 件を超えるアクセスがあり、ひきこもりに関する情報を伝えることが出来ました。

2. 特定非営利活動に係る事業

(1) ひきこもり当事者による自助グループ活動の育成事業

兵庫県内のひきこもり当事者が、関わっている支援機関の枠や年代を超えて交流する場として「交流のつどい」を、7 回開催しました。

実施日時：2012/4/15,5/20,7/15,8/19,10/7,2013/1/6,2/3,15 時～16 時半

実施場所：兵庫県青少年交流プラザ・セミナー室

参加者数：のべ 24 名



(2) ひきこもり当事者らの自立と就労に係るシンポジウム等の開催事業

①昨年度に続き、第 2 回 ライブトーク「生きるとは？働くとは？」を開催しました。

実施日時：2012 年 11 月 23 日（金・祝）13 時半～16 時半

実施場所：神戸市中央区 神戸市青少年(勤労)会館

参加者数：50 名

講師：二神 能基氏

参加料収入：計 47,000 円（1 人 1,000 円×47 名）



②新たに本年度は、第3者を交えた未来志向の対話の場「フューチャーセッション」を、4回開催しました。

実施日時：2012/6/9,9/16,12/23,2013/3/17,13 時半～16時半

実施場所：兵庫県青少年交流プラザ・セミナー室など

参加者数：のべ40名



(3) ひきこもり等に関する情報提供事業

兵庫県内のひきこもり関連のイベントや支援機関の情報を、ホームページ (<http://www.global-ships.net/>)で提供、4,000件を超えるアクセスがありました。

(4) 連携グループ

NPO 法人情報センターISIS 神戸、NPO 法人わかもの国際支援協会、NPO 法人 KHJ 香川県オーリーブの会、KHJ 高知県やいろ鳥の会など